

平成26年度 県立学校における「地域と共にある学校づくり」の取組概要

27

磯城野高等学校

<平成26年度の取組>

	取組名	活動時間	連携先	取組の概要	実施の時期
1	ホリデーイン 磯城野	学校公開行事	g. 地元自治会 b. 小学校・中学校 e. 福祉施設 同窓会・PTA	・磯城野高校の学習内容を広く県民の方々に知っていただくため、学校公開行事「ホリデーイン 磯城野」を開催します。 ・各科・部活動の作品・発表、授業風景展示・実習演示、農場見学、農業機械展示、体験工房、生産物収穫・販売、中学生の体験入学、同窓会総会、進路相談会、磯城野カフェ、直売所「しきの 彩」などのイベントを開催します。	H26.11.15
2	直売所「しきの 彩」	農業クラブ	g. 地元自治会 m. PTA	・模擬株式会社化により、6次産業（生産→商品化→販売）の実際を学びながら、地域貢献を実践します。 ・安全で高品質な農産物・加工品、オリジナル商品の販売活動を展開し、看板・のぼり・エフォーム・広告等の工夫により、農業系スペシャリストの資質のひとつである「起業家能力」を身につけます。	・毎週火曜日 (15:40~16:00) ・三者面談日
3	野菜の教室	① 各教科の授業	小学校低学年	・児童が野菜栽培の実際を見学して、「栽培方法」や「野菜の形態」の学びから知的な気付きの機会を提供するとともに、本校生徒の表現力やコミュニケーション能力を育成します。 ・本校生徒が、ナス科・ウリ科・大和野菜を題材とした「野菜の教室プログラム」により指導します。	6月・10月 (3回)
4	ふれあい動物教室	① 各教科の授業	a. 保育園・幼稚園 小学校低学年	・幼児、児童が動物とふれあい、「動物の温かさ」や「命の大切さ」を学ぶ機会を提供すると共に、本校生徒の学習の成果の発表の場とし、表現力やコミュニケーション能力を育成します。 ・本校生徒が、社会動物（ウサギ・ハムスター・モルモット）や産業動物（ニワトリ・ブタ・ヒツジ）を活用し、指導します。	6・9・10・11月 (4回)
5	ニワトリのと殺・解体教室	① 各教科の授業	保育園・幼稚園 小学校教員	・本校生徒が、幼児、児童に食育を指導する立場の先生方に実際のニワトリのと殺・解体を指導し、体験していただく。「命のありがたさ」を伝える取組の一環とし、表現力やコミュニケーション能力を育成します。	H26.7.5
6	ボランティア 「2014クリーンアップ ならキャンペーン」	④特別活動（生徒会活動） 農家クラブ・家庭クラブ活動	i. 青少年健全育成団体 g. 地元自治会	・生徒会本部、生徒各団体、整備委員会、一般生徒が集い、ボランティア活動を通して、「ごみを捨てない」、「気づけば拾う」ことや、地域を愛し、心豊かに暮らすとともに、あらためて美しい地域づくりを意識する良い機会とし、地域の各団体とともに活動します。	H26.9.7
7	ボランティア (福祉・保育)	① 各教科の授業	e. 福祉施設 a. 保育園・幼稚園	・本校生徒が、福祉や保育に関する教科・科目で学んだことを生かし、高齢者施設や保育園などに出向いて、発表を行ったり、共に活動を行ったりします。	4・5・9・10月 長期休業中（60回）